| | | | |
|---|---|---|---|
| ＪＤ2678 | 132888 | 第八旭丸 | 30. 3.29 |
| ＪＤ3654 | 142129 | 若鶴丸 | 30. 3. 8 |
| ＪＧ4553 | 128827 | 徳新丸 | 30. 3. 6 |
| ＪＧ5523 | 135905 | かつれん | 30. 3.19 |
| ＪＨ3358 | 133268 | 栄丸 | 30. 3.27 |
| ＪＨ3459 | 135640 | かいりゅう | 30. 3. 7 |
| ＪＩ3237 | 126557 | 第六万栄丸 | 30. 3. 2 |
| ＪＩ3359 | 128753 | 豊和丸 | 30. 3.29 |
| ＪＩ3464 | 131715 | 大輝丸 | 30. 3.30 |
| ＪＪ3251 | 129257 | 日美丸 | 30. 3.29 |
| ＪＪ3774 | 132273 | 第二朝鶴丸 | 30. 3.27 |
| ＪＫ5278 | 134663 | 第一オーナミ | 30. 3.29 |
| ＪＬ5100 | 128374 | 第十七恭海丸 | 30. 3.28 |
| ＪＬ5547 | 129053 | 東光丸 | 30. 3.27 |
| ＪＬ5653 | 129939 | 第三十五天王丸 | 30. 3. 5 |
| ＪＬ6539 | 135557 | さくら | 30. 3. 1 |
| ＪＬ6705 | 137042 | 黒姫丸 | 30. 3. 1 |
| ＪＭ5980 | 130482 | 宝満山丸 | 30. 3. 8 |
| ＪＭ6594 | 135474 | 第八蛭子丸 | 30. 3.12 |
| ７ＪＣＦ | 140543 | 海都丸 | 30. 4.23 |
| ＪＰＱＮ | 135494 | 第三宮丸 | 30. 4.11 |
| ＪＤ2479 | 118696 | 第三十五盛漁丸 | 30. 4. 2 |
| ＪＥ2858 | 130693 | 第一豊富丸 | 30. 4. 5 |
| ＪＥ2965 | 132220 | 第二十六豊富丸 | 30. 4. 5 |
| ＪＧ4227 | 126057 | 光進丸 | 30. 4.23 |
| ＪＧ5099 | 133132 | あさかぜ | 30. 4. 2 |
| ＪＧ5231 | 134937 | 伸興丸 | 30. 4.24 |
| ＪＧ5487 | 135854 | こすも丸 | 30. 4.16 |
| ＪＨ2934 | 124373 | 八号漁業丸 | 30. 4.20 |
| ＪＩ3479 | 133390 | 辰巳丸 | 30. 4. 9 |
| ＪＩ3562 | 134161 | 若住吉 | 30. 4.17 |
| ＪＩ3605 | 135060 | 海星丸 | 30. 4.23 |
| ＪＩ3623 | 135921 | 伸正丸 | 30. 4.24 |
| ＪＪ3620 | 130836 | 第八実慈丸 | 30. 4.11 |
| ＪＪ3730 | 131847 | 第五宝祥丸 | 30. 4. 4 |
| ＪＪ3850 | 132376 | たか丸 | 30. 4.18 |
| ＪＪ3908 | 132442 | 松翔丸 | 30. 4.23 |
| ＪＫ5095 | 132482 | 第二十二金栄丸 | 30. 4. 5 |
| ＪＫ5320 | 134783 | 第十八光邦丸 | 30. 4.19 |
| ＪＫ5431 | 134734 | 第十五浜幸丸 | 30. 4. 6 |
| ＪＬ6042 | 132924 | みとよ丸 | 30. 4.10 |
| ＪＬ6078 | 132967 | 冨士丸 | 30. 4.13 |
| ＪＬ6166 | 132999 | 聖継 | 30. 4. 9 |
| ＪＬ6596 | 136465 | 清里丸 | 30. 4.27 |
| ＪＭ5805 | 131220 | 第十八昭徳丸 | 30. 4.16 |
| ＪＭ6163 | 132744 | 晃祥丸 | 30. 4.26 |
| ＪＭ6316 | 133596 | 山星丸 | 30. 4.17 |
| ＪＭ6442 | 134539 | 第二エーコーブ | 30. 4. 4 |

**○国土交通省告示第七百三十六号**

次の船舶国籍証書は無効となったので、船舶法施行細則（明治三十二年逓信省令第二十四号）第四十一条第二項の規定により告示する。

平成三十年六月十一日

国土交通大臣　石井　啓一

| 証書番号 | 証書の付日 | 船舶番号 | 船名 |
|---|---|---|---|
| A121714019 | 平成24. 4.23 | 130981 | 第十一福吉丸 |

**○国土交通省告示第七百三十七号**

次の船舶国籍証書を無効としたので、船舶法施行細則（明治三十二年逓信省令第二十四号）第四十一条第二項の規定により告示する。

平成三十年六月十一日

国土交通大臣　石井　啓一

| 証書番号 | 証書の付日 | 船舶番号 | 船名 |
|---|---|---|---|
| A141612006 | 平成26. 7. 1 | 132273 | 第二朝鶴丸 |
| A051414 | 17.11. 8 | 126057 | 光進丸 |
| A141711029 | 26.10.24 | 129602 | 第十八大勝丸 |
| 5243 | 9. 1. 8 | 98449 | 第一安丸 |
| A131714033 | 25. 9.11 | 132442 | 松翔丸 |

**○防衛省告示第百二十四号**

海上における射撃訓練等を次のとおり実施する。

平成三十年六月十一日

防衛大臣　小野寺五典

日　時　平成三十年六月十八日から同月二十三日までの間、毎日〇八〇〇から一七〇〇まで

区　域　五島列島南方の次の経緯度線により囲まれる区域

(ア)　北緯三一度四七分一二秒
(イ)　北緯三二度二〇分一二秒
(ウ)　東経一二二度四五分五二秒
(エ)　東経一二九度〇九分五二秒

実施艦等　自衛艦九隻

その他　一　射撃訓練等は、前記区域に航空機が存在しないこと、また、射撃等海面に船舶等が存在しないことを確認しながら実施する。

二　実施中は、実施艦に「B」旗を掲揚する。

三　前記区域の経緯度は、世界測地系の数値である。

**○防衛省告示第百二十五号**

海上における射撃訓練を次のとおり実施する。

平成三十年六月十一日

防衛大臣　小野寺五典

日　時　平成三十年六月十八日から同月二十三日までの間、毎日〇八〇〇から一七〇〇まで

区　域　豊後水道南方の次の(ア)から(カ)までの六地点を順次結んだ線及び(ア)の地点と(カ)の地点を結んだ線により囲まれる区域

(ア)　北緯三一度四八分一三秒　東経一三三度二九分五一秒
(イ)　北緯三一度四二分一三秒　東経一三三度二九分五一秒
(ウ)　北緯三一度二八分一三秒　東経一三二度五九分五一秒
(エ)　北緯三一度三六分一三秒　東経一三二度五九分五一秒
(オ)　北緯三一度三六分一三秒　東経一三二度三七分五一秒
(カ)　北緯三一度四八分一三秒　東経一三二度三七分五一秒

実施艦等　自衛艦十隻

その他　一　射撃訓練は、前記区域に航空機が存在しないこと、また、射撃海面に船舶等が存在しないことを確認しながら実施する。

二　実施中は、実施艦に「B」旗を掲揚する。

三　前記区域の各点の経緯度は、世界測地系の数値である。

**○防衛省告示第百二十六号**

海上における射撃訓練を次のとおり実施する。

平成三十年六月十一日

防衛大臣　小野寺五典

日　時　平成三十年六月十八日から同月二十三日までの間、毎日〇八〇〇から一七〇〇まで

区　域　津軽海峡西方の北緯四〇度五五分〇九秒、東経一三九度〇四分四八秒の地点を中心とする半径十海里の区域

自衛艦八隻

その他　一　射撃訓練は、前記区域に航空機が存在しないこと、また、射撃海面に船舶等が存在しないことを確認しながら実施する。

二　実施中は、実施艦に「B」旗を掲揚する。

三　前記区域の地点の経緯度は、世界測地系の数値である。

**○防衛省告示第百二十七号**

海上における射撃訓練を次のとおり実施する。

平成三十年六月十一日

防衛大臣　小野寺五典

日　時　平成三十年六月十九日から同月二十四日までの間、毎日〇七〇〇から一九〇〇まで

区　域　津軽海峡東方の北緯四一度二〇分一〇秒、東経一四二度二九分四七秒の地点を中心とする半径十五海里の区域

実施艦等　自衛艦七隻

その他　一　射撃訓練は、前記区域に航空機が存在しないこと、また、射撃海面に船舶等が存在しないことを確認しながら実施する。

二　実施中は、実施艦に「B」旗を掲揚する。

三　前記区域の地点の経緯度は、世界測地系の数値である。

**○防衛省告示第百二十八号**

海上における射撃訓練を次のとおり実施する。

平成三十年六月十一日

防衛大臣　小野寺五典

日　時　平成三十年六月二十一日、同月二十二日及び同月二十四日（予備、同月二十三日及び同月二十五日）までの間、毎日〇八〇〇から一七〇〇まで

区　域　五島列島南方の次の経緯度線により囲まれる区域

(ア)　北緯三一度四七分一二秒
(イ)　北緯三二度二〇分一二秒
(ウ)　東経一二二度四五分五二秒
(エ)　東経一二九度〇九分五二秒